

授業概要

本授業では音楽の理論的な側面に焦点を当てて講義する。そのことで、理論に基づいた演奏や指導について理解するとともに、豊かな感性を育む上での音楽の重要性について考える。

主な内容としては、教育現場で必要となる「譜表」、「音符と休符」、「拍子」等、基本的な音楽理論とともに、「ソルフェージュ」や「音楽史」についても取り上げる。

小学校等の教育現場で必要となる内容、教材を中心としながらも、より発展的な内容についても理解し、音楽を演奏、教授する力を身に付けることを目的として講義する。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション（音楽の知識、経験等についての振り返り）
第 2 回	音楽理論① 譜表、音符と休符
第 3 回	音楽理論② 拍とリズム
第 4 回	音楽理論③ 音名、階名
第 5 回	音楽理論④ 和音
第 6 回	音楽理論⑤ 音楽用語
第 7 回	ソルフェージュ① 聴音
第 8 回	ソルフェージュ② 視唱
第 9 回	ソルフェージュ③ リズム打ち
第 10 回	ソルフェージュ④ まとめ
第 11 回	音楽史① ハロック期
第 12 回	音楽史② 古典派
第 13 回	音楽史③ ロマン派
第 14 回	音楽史④ 近現代・現代
第 15 回	実技試験（ソルフェージュ等）
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ① 音楽理論・知識の基礎について理解し、説明することができる。
- ② 基礎的な音楽表現を実践できる。
- ③ 音楽史の基礎について、理解し、説明することができる。

履修上の注意

- ・各授業内容は密接な関係をもつため、予習・復習を欠かさないこと。
- ・ペアやグループで音楽活動を行うこともあるため、お互いに積極的かつ協力し合いながら取り組むこと。

予習・復習

- ・音楽的な力は継続することで身につくため、毎日の予習・復習を欠かさないこと。
- ・ジャンルを問わず、様々な音楽に触れること。

評価方法

実技試験 40%、筆記試験 40%、授業への参加姿勢 20%

テキスト

必要に応じてこちらで資料等配布するが、以下のものを各自用意しておくことが望ましい。

- ・教科書名：小学生の音楽 1～6
- ・著者名：小原光一他
- ・出版社名：教育芸術社
- ・出版年（ISBN）：2024年(978-48778898 45、52、69、76、83、90)